

「香川・よんでん五色の森」で、森づくり活動を開始

「フォレストマッチング 協働の森づくり」協定を結んだ「香川・よんでん五色の森」で、去る6月21日（土）、四国電力(株)高松支店の社員と家族の皆さん約100人が、第1回目の協働の森づくり活動を行いました。

この土地所有者の高松市鬼無財産区の皆さんとともに、今秋に行うモミジの植林に向けて、伸びたツタや雑草を刈り取ったり、小さな樹木の伐採や枝打ちなどの森づくりを行いました。

前日は激しい雨で、実施が心配されましたが、雨も止み、作業に適した天候となりました。作業中は汗だくになりながら、慣れないノコギリを使って、力を合わせて熱心に森づくり活動に取り組みました。



＜伐採や枝打ちに取り組む四国電力(株)の皆さん＞



＜のこギリを使った作業にも挑戦＞



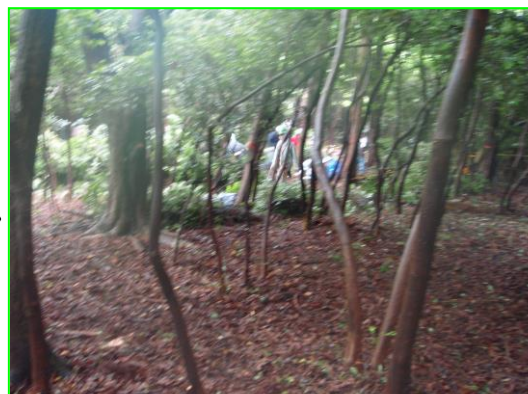
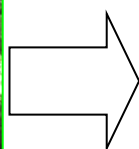
＜可愛い助っ人が、枝運びをお手伝い＞



＜枯れた松は、切り倒し、短く切ります＞



＜作業前:光が入らず、鬱蒼とした雑木林＞



＜作業後:光が入り明るくなった雑木林＞

四国電力(株)高松支店は、今年から5年間かけて、約千本のモミジを植樹する予定です。秋に植林予定のモミジも、環境の整ったこの森で、元気に成長することでしょう。